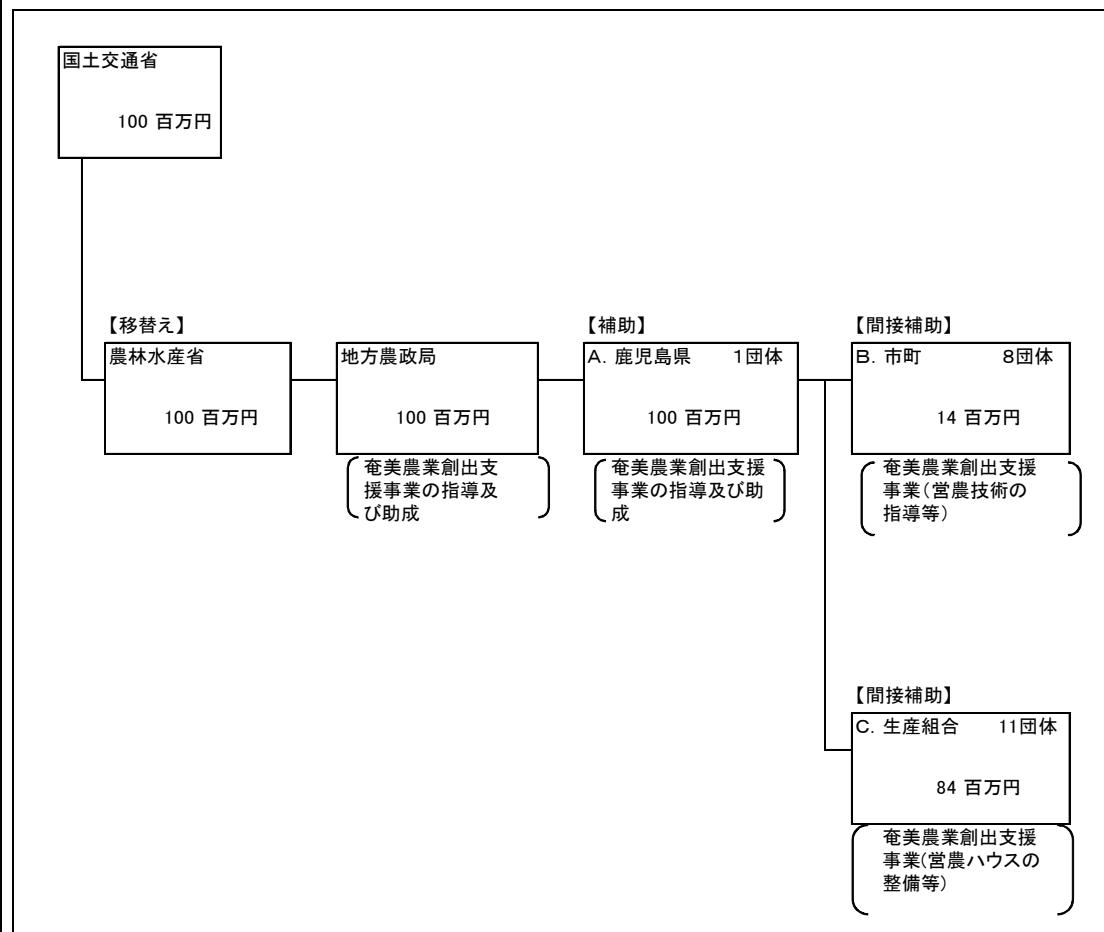


## 平成24年行政事業レビューシート (国土交通省)

事業名	奄美群島園芸振興に必要な経費		担当部局	国土政策局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	H16		担当課室	特別地域振興官		特別地域振興官 岡野 克弥		
会計区分	一般会計		施策名	39 离島等の振興を図る				
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	奄美群島振興開発特別措置法第6条第5項		関係する計画、 通知等	奄美群島振興開発特別措置法第3条に基づき 鹿児島県が策定した奄美群島振興開発計画				
事業の目的 (目指す姿を 簡潔に。3行程 度以内)	<p>地理的・自然的条件(外海離島・台風の常襲地帯)や歴史的経緯(昭和21年より昭和28年まで行政分離され米国軍政下)など、奄美群島における特殊事情にかんがみ、その基礎条件の改善並びに地理的及び自然的特性に即した奄美群島の振興開発を図り、もって奄美群島の自立的発展並びにその住民の生活の安定及び福祉の向上に資することを目的とする。</p>							
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	<p>奄美群島の基幹産業に位置づけられる農業は、年間を通じて温暖多雨な気候の特性を活かし、基幹作物のさとうきびと野菜、花き、果樹の園芸作物や肉用牛を組み合わせた複合経営による農業が展開されているが、台風等による農作物被害の多発、高い輸送コスト負担、限られた耕作地など他地域に比べ大きなハンディを抱えている。</p> <p>平成23年度は、以下の事業の実施に要する経費の一部を補助。(補助率1/2)</p> <p>①推進事業：営農技術の普及や定着のための営農指導</p> <p>②条件整備事業：複合営農支援施設(営農用ハウス)や農作物被害防止施設(平張施設)等の共同利用施設の整備</p>							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・ 執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
	当初予算	85	101	104	73	90		
	補正予算	0	0	0	-			
	繰越し等	0	0	0	-			
	計	85	101	104	73			
	執行額	75	98	100				
執行率 (%)	89%	97%	96%					
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (25年度)	
	奄美群島の総人口		成果実績		121千人	120千人	119千人	114千人
			達成度	%				
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込	
	実施箇所数		活動実績 (当初見込み) 箇所数	9	12	22	-	
単位当たり コスト	4.523 (H23年度実績額/H23年度箇所数)		算出根拠					
平成 24 ・ 25 年度 予 算 内 訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	奄美農業創出支援事業費 補助金	73	90	農作物の高付加価値化や農業所得の拡大などに重点化したため増				
	計	73	90					

事業所管部局による点検							
	評価	項目	評価に関する説明				
目的・状況・予算の 使途	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	県及び奄美群島の市町村に対する補助事業であり、地元からの要望を踏まえ、国として優先度が高い事業を実施している。				
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。					
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。					
資金の流れ、費目・使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	国は、補助金の交付を決定する際に積算資料等により使途や事業内容等を把握している。				
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。					
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。					
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。					
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。					
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	県及び奄美群島の市町村に対する補助事業であり、県及び奄美群島の市町村は事後に完了検査を実施し、国は、事業目的に沿った効果的な使われ方になっていることを確認している。				
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。					
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。					
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。					
	-	※類似事業名とその所管部局・府省名					
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。					
点検結果	<p>・本事業の実施にあたっては、地方公共団体等による事業実施要望時及び交付申請時に地方公共団体等から提出のあった補助金交付申請書等及び関係書類により実施方針や使途を把握しており、補助事業終了後、完了検査を実施することにより、補助事業の目的に沿った効果的な使われ方になっているか確認を行っている。</p> <p>・本事業は地理的・自然的条件(外海離島、台風の常襲地帯)、歴史的経緯(昭和21年から昭和28年まで行政分離)など奄美群島の特殊事情にかんがみ、奄美群島振興開発特別措置法に基づき実施するものであり、相応の成果をあげている。これらの効果として奄美群島における総人口の減少傾向の悪化を抑制することを目標とする成果指標については順調に推移しており、目標年度に目標値を達成できると見込まれる。</p> <p>・一方で本土等との間に諸格差がいまだ残されており、引き続き、奄美群島の自立的発展を図るため、奄美群島の基幹産業である農業について農産物の高付加価値化や農業所得拡大等に資する諸施策を実施していく必要がある。</p>						
予算監視・効率化チームの所見							
一部改善	<p>平成24年度予算において施設整備費の縮減により重点化が図られている。</p> <p>引き続き、特殊な事情を有する奄美群島地域の基幹産業である農業の振興を図る政策目的に照らして、農作物の高付加価値化や農業所得拡大など事業効果が高いものから採択されるよう、採択基準における優先順位を明確化し、事業の重点化を図る。</p>						
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)							
一部改善	<p>付加価値の高い農作物や農業所得の拡大に繋がる事業に重点化する。</p>						
補記（過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）							
関連する過去のレビュー・シートの事業番号							
平成22年行政事業レビュー	185	平成23年行政事業レビュー	101				

※平成23年度実績を記入





**支出先上位10者リスト**

B.市町村

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	奄美市	奄美農業創出支援事業費補助	12	-	-
2	瀬戸内町	奄美農業創出支援事業費補助	2	-	-
3	天城町	奄美農業創出支援事業費補助	0.4	-	-
4	伊仙町	奄美農業創出支援事業費補助	0.33	-	-
5	和泊町	奄美農業創出支援事業費補助	0.33	-	-
6	徳之島町	奄美農業創出支援事業費補助	0.3	-	-
7	知名町	奄美農業創出支援事業費補助	0.24	-	-
8	喜界町	奄美農業創出支援事業費補助	0.16	-	-
9				-	-
10				-	-

C.生産組合

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	北部マンゴー生産組合	奄美農業創出支援事業費補助	25	-	-
2	井之川マンゴー生産組合	奄美農業創出支援事業費補助	18	-	-
3	和泊23営農組合	奄美農業創出支援事業費補助	12	-	-
4	嘉鉄パッション生産組合	奄美農業創出支援事業費補助	9	-	-
5	田皆インゲン生産組合	奄美農業創出支援事業費補助	4	-	-
6	こんびら営農組合	奄美農業創出支援事業費補助	3.4	-	-
7	西阿木名パッション生産組合	奄美農業創出支援事業費補助	3.1	-	-
8	AGS園芸生産組合	奄美農業創出支援事業費補助	3	-	-
8	竽津第二園芸生産組合	奄美農業創出支援事業費補助	3	-	-
10	湾頭原生産組合	奄美農業創出支援事業費補助	2	-	-